

R6「平田中学校の3つの柱と学校教育目標」

1 コミュニティ・スクール（学校運営協議会）

2 地域協育ネット（ふらっとネット）

3 小中一貫教育



岩国市立平田中学校
校長 白川 裕隆

子供たちが生きる未来

- **少子高齢化により社会は激しく変化。
人口減少、財政難等の課題も深刻化。
＊日本の人口＝1億2395万人（2022年）**



- ・ 2040年には少子化と人口流出により若年女性人口が半分以下になる自治体（消滅可能性都市）が896に
（日本創生会議・人口減少問題研究分科会）
- ・ 生産年齢人口は、半数に減少。 8,178万人（2010年）⇒4,418万人（2060年）
（総務省調査、国立社会保障・人口問題研究所調査）

- **先行き不透明な「予測困難な時代」に。
大きな被害をもたらす災害（地震、台風、豪雨など）や
感染症（新型コロナウイルス）等の脅威。**

これからの社会は

○ 「今の時代ダイバーシティが求められている」

多様性

「年齢・性別・人種などに関係なく、多様な人たちが一緒に働く」
「様々な個性が集まって生産性がUP」

○ 「もっと会社のDXをすすめましょう」

デジタルトランスフォーメーション

デジタル化による改革
「組織や意識を変える」

○ 「メタバースを活用しないと生き残れない」

メタバース

インターネット上の仮想空間
「買い物・仕事などができる」
「アバターを操作した現実に近い生活」

「従来の日本型学校教育」 + 「令和の日本型学校教育」

【従来の日本型学校教育】

「知・徳・体」を一体で育む教育

確かな学力 豊かな心 たくましい体



- 社会の在り方が劇的に変わる「Society5.0時代」
- 先行き不透明な「予測困難な時代」

【令和の日本型学校教育】

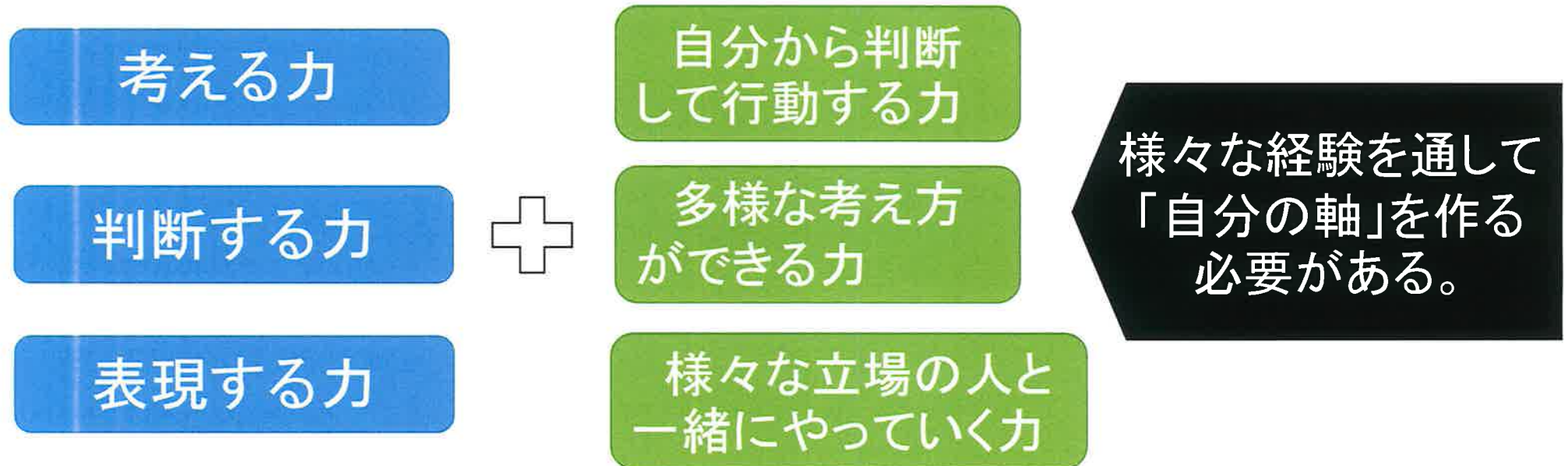
様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り開き、持続可能な社会の創り手となる資質能力を育成する教育

- ・ 自分の良^さや可^能性^性を認識する
- ・ あらゆる他者を価^値のある存^在として尊重する
- ・ 多様な人々と協働する

今後、社会において求められる力

- 「“答えのない課題”に最も良いと思われる答えを導くことができる力」
- 「複数の教科内容を組み合わせて応用できる力、幅広い知識」

などの力が、これからの時代には必要であると言われています



「コミュニティ・スクール」って何？



学校運営協議会

がっこううんえいきょうぎかい

「**学校運営協議会**」→大人がみんなで話し合うチーム

↓ このチームがあると...

「**コミュニティ・スクール**」



熟議

先生
おうちの方
地域の方

が自由に意見を出して「どんな子どもたちになってほしいか」、「どんな地域になるとよいか」などについて、話し合う

じゅくぎ
「**熟議**」

コミュニティルーム



「**コミュニティルーム**」

○話し合いや活動場所

○こうりゅう
地域の交流の場

コミュニティ・スクールの仕組み

・本校の子供たちの現状

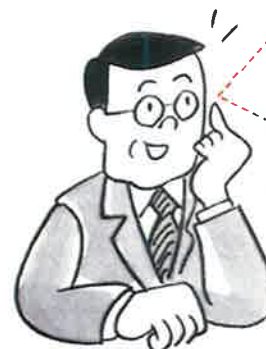
- ・社会情勢
- ・岩国市教委の方針
- ・新学習指導要領

・校内の指導体制
(ソフト面・ハード面)

・保護者や地域住民
等の意見・要望等



1~3月



3~4月

本校の様々な状況や条件を
踏まえ、このような基本方針
で進めたいと考えています。
(学校運営の基本方針)



承認

学校運営協議会

参画

教育活動
授業



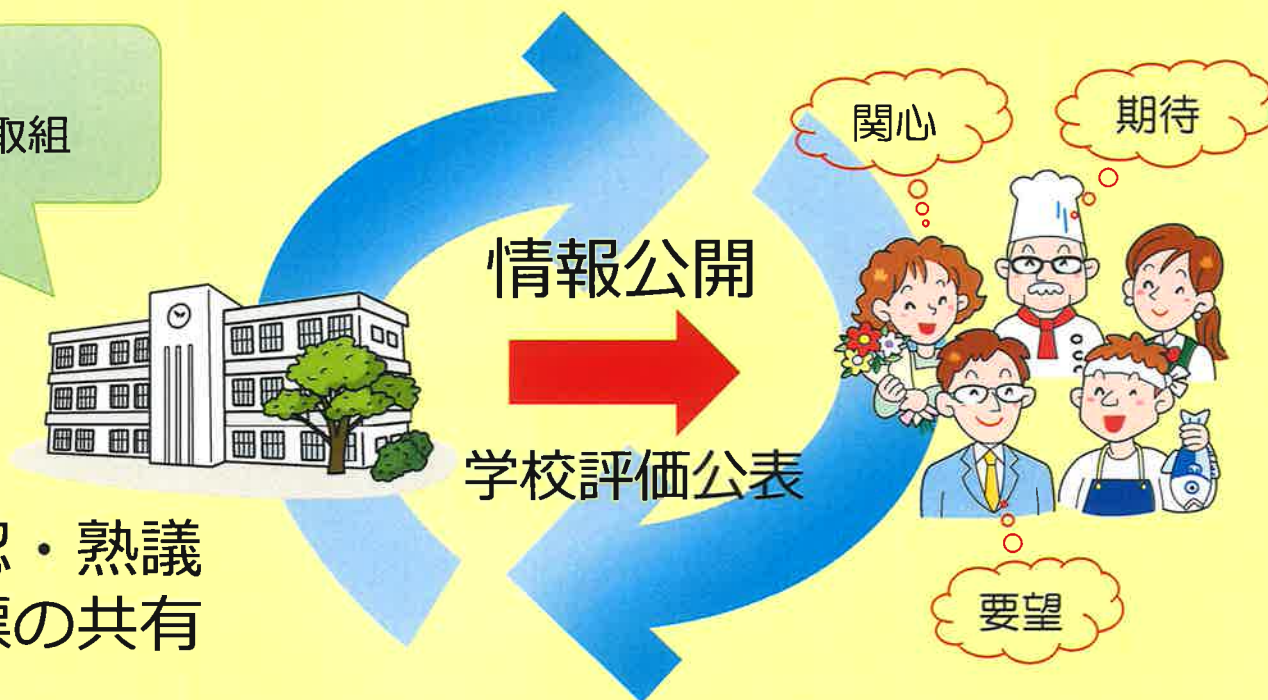
**コミュニティ・スクールは、
育てたい子供像、目指すべき教育のビジョンを保護者や地域
と共有し、目標の実現に向けてともに協働していく仕組み。**

- ・ 目標達成に向けた教育活動
- ・ 地域との連携・協働による取組

これからの社会を生きて
いく子供たちに身に付け
るべき力とは？



承認・熟議
目標の共有



令和6年度 平田中学校 学校運営協議会委員

1	山本屋 敦	会長	地域住民	平田地区まちづくり協議会 前副会長
2	三原 善伸	副会長	地域住民	平田地区社会福祉協議会 監査 ふらっとネット 会長 地域学校協働活動推進員
3	大屋 節雄	委員	地域住民	平田地区まちづくり協議会 事務局長 ふらっとネット委員
4	川田 むつ子	委員	地域住民	青少年育成市民会議、民生児童委員 ふらっとネット委員
5	久保 美砂子	委員	地域住民	平田地区まちづくり協議会 事務局員 平田地区民生委員児童委員協議会 副会長 ふらっとネット委員(Co)
6	宮本 幸枝	委員	地域住民	平田婦人会 会長、ふらっとネット委員
7	穴水千枝美	委員	地域行政	岩国市役所 平田出張所 所長
8	高松 美穂	委員	地域住民	元平田中学校文化体育後援会 会長
9	田中 美衣	委員	保護者	平田中学校育友会 理事(執行部)
10	谷本 裕子	委員 コミスクCo	保護者	平田中学校育友会 副会長(女性代表)

ふらっとネット（平田地区地域協育ネット）協議会



マスコットキャラクター はやしれ & ひらりん

【 ふらっとネット 活動目標 】

平田を愛し、誠実に未来に向かって伸びていく子どもの育成

【 ふらっとネット 活動スローガン 】

**ふらっとネットで育てよう！
うちの子・よその子・ひらたの子！**

令和6年度 ふらっとネッド協議会委員

【平田中学校】

	氏 名	役職	分類	備考
1	三原 善伸	会長	地域住民	地域学校協働活動推進員 平田中学校 学校運営協議会 副会長
2	久保美砂子	ふらっとCo	地域住民	平田中学校 学校運営協議会委員
3	大屋 節雄	委員	地域住民	平田中学校 学校運営協議会委員
4	川田むつ子	委員	地域住民	平田中学校 学校運営協議会委員
5	宮本 幸枝	委員	地域住民	平田中学校 学校運営協議会委員

【平田小学校】

	氏 名	役職	分類	備考
1	廣實 眞一	委員	地域住民	平田小学校 学校運営協議会 会長
2	伊藤 正信	委員	地域住民	平田小学校 学校運営協議会 副会長
3	白木さゆり	委員	地域住民	平田小学校 学校運営協議会委員
4	中村 義行	委員	地域住民	平田小学校 学校運営協議会委員
5	竹中 義博	委員	地域住民	平田小学校 学校運営協議会委員
6	上田 由佳	委員	地域住民	平田小学校 学校運営協議会委員 (コミスクCo)

○ コミュニティ・スクール、ふらっとネットの仕組みを生かした取組

地域一斉あいさつ運動



生け花教室



花壇整備



入試対策学習支援



サマーフェスタ



昔の遊び



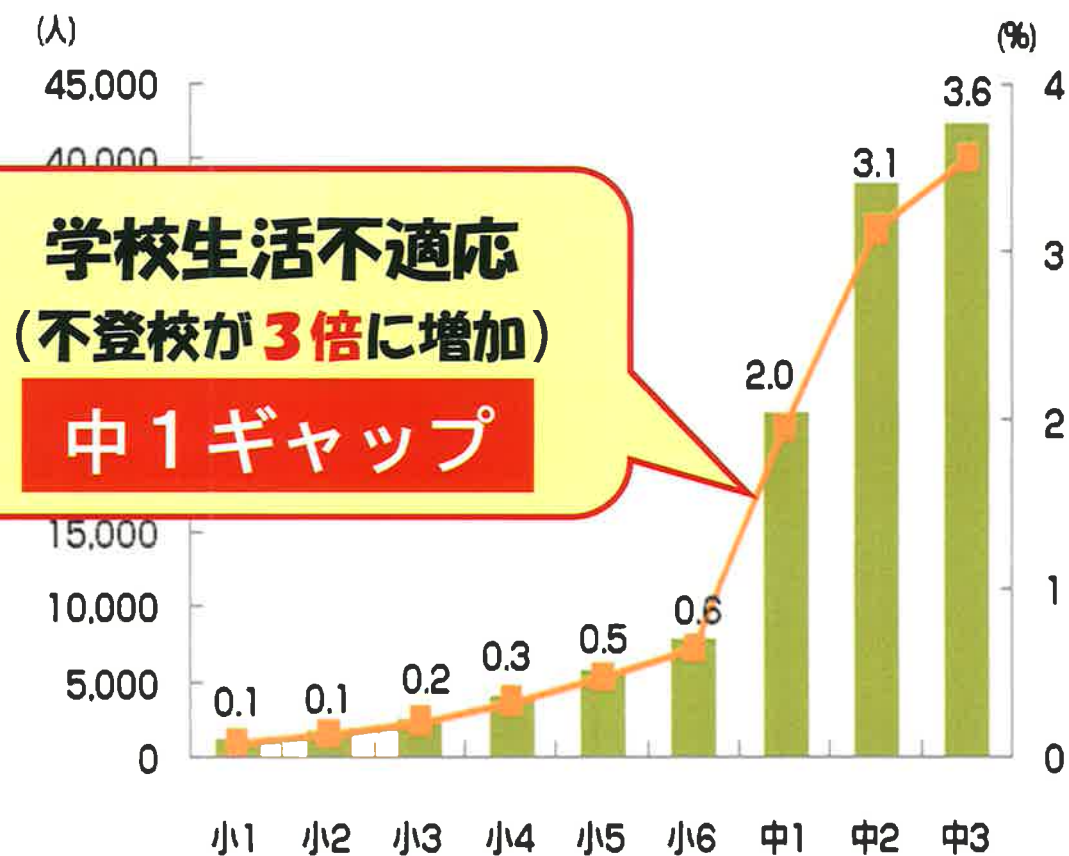
「コミュニティ・スクール」や「ふらっとネット」が大切にしていること

学校・家庭・地域が同じ思いで



地域のみなで「地域の子どもたち」を育てよう

○ はじめに（中学校の壁）



○ 小中一貫教育とは

小・中学校がめざす子ども像を共有し、9年間を通じた教育課程（カリキュラム）を編成し、系統的で連続性がある教育をめざす教育

小学校と中学校が力をあわせ、9年間を見通して、子どもの教育を発展的に、より充実したものへと高める！

◇ 小中一貫教育のメリット（期待できること）

- ☆ **中1（小中）ギャップ**の緩和・解消
- ☆ **異学年交流**によるよりよい精神的な発達
- ☆ 小⇒**中** **あこがれ**、中⇒小 思いやりの心の醸成
- ☆ 小中教職員の協働による指導力の向上
- ☆ 児童生徒の**学力向上**、生徒指導上の諸課題の解決



【高い志を抱く9カ年の学び】

区 分	前 期				中 期			後 期	
学 年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
発達段階	あこがれを抱く		夢をもつ		志をいだく			進路を決定する	
つきたい力	どうすればよいか を考える力		より良い行動が できる強い心		主体的に行動する判断力			日常生活における 実践力	

○知：学びを大切にする

★主体的・意欲的に学ぶ力

★自分の考えを表現する力

○徳：こころを大切にする

★互いを認め、自らを律する力

★「時・場・礼」を実践する力

○体：からだを大切にする

★心身共に健康に生活する力

★物事を粘り強く続けていく気力

○ 小中一貫教育の取組

掃除の仕方を学ぶ



夏季公民館講座



夏季学習会



小中一貫教育推進協議会



小中企画委員会



小中合同研修会（年3回）



令和6年度 学校教育目標

「志高く、誠実に未来に向かって伸びていく生徒の育成」
～学び合い 関わり合い 高め合い～



【めざす学校像】

「魅力と誇りにあふれ、地域とともにある学校」
～ 平中ブランドの創出 ～



【平田中学校区で育成をめざす資質・能力】

- 郷土を愛する態度
- 最後までやり抜く心

- 人や社会と交わる姿勢
- 進路を選択する能力

【めざす子ども像（15歳の姿）】

- ☆あいさつができる
- ☆自分の考えを表現する

- ☆進んで学ぶ
- ☆地域を愛する

- ☆人を大切にする